

特別支援の取り組みについて



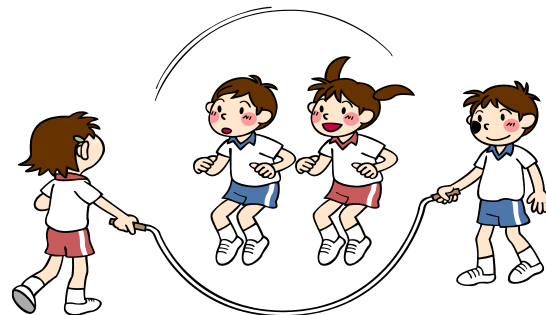
南城市立船越小学校



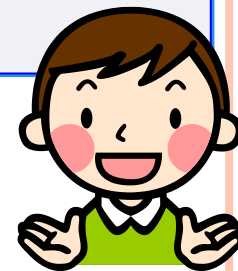
特別支援とは

学校が全ての子どもにとって楽しい充実した場所となるため
学校全体で全ての子どもを支援する考え方

❖ 子ども達全員が「特別」に
大切な存在だからみんな
で「支援」していこうという
考え方



特別な支援を必要とする子は どのクラスにもいる？



忘れ物が多く
気が散りやすい

自分の話したい
ことばかり話して
会話にならない

ちょっとしたことで
カッとなる

冗談が通じにくく
トラブルが多い

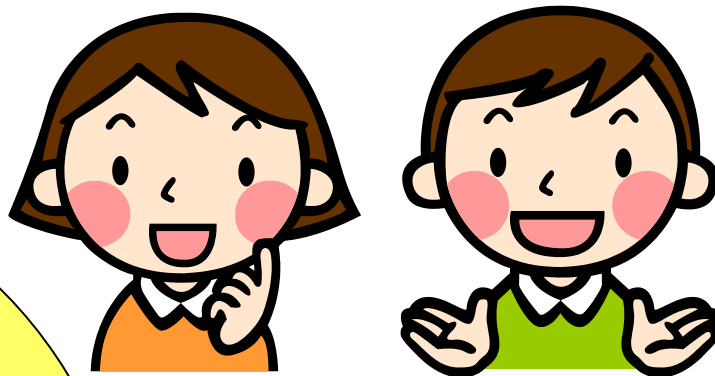
不器用で
運動が苦手

一人遊びが多い。
友達ができにくい。

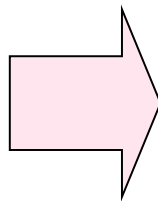
まじめにやるのに
覚えられない



支援・配慮のポイント



子ども達が
どこでこまっ
ているのかを
気づくこと



正しい理解が
支援の第一歩



船越小学校の特別支援体制

支援パターン1

担任で支援

(声かけ・個別指導・補習など)

支援パターン2

学年,関係職員で支援

(共通理解を図り支援)

支援パターン3

学校体制の支援

(特別支援教育支援員・学習支援員・

スクールカウンセラー・自立支援教室等)

支援パターン4

専門機関との連携

(医療・福祉・地域など)

船越小学校の特別支援体制

専門的な指導を行う場

特別支援学級

一人一人の発達段階や特性に合わせて、学習内容や方法を工夫して授業を行う。

通級指導教室

通常学級に在籍し、週に1時間程度通級指導教室で自立活動を行う。



保護者の皆様のご協力・連携・
ご支援をよろしくお願いいたします。

